



# 乳児湿疹

～赤ちゃんのぶつぶつ～



# 湿疹のいろいろ



新生児ざ瘡



乳児脂漏性皮膚炎  
(乳児脂漏性湿疹)



おむつかぶれ





# 新生児ざ瘡



赤ちゃんの「にきび」

(主に) **顔**にできます

他に

おでこやあご、首周りや胸にも

生後2週～3ヶ月くらいにでてくることが多いです

治療: **スキンケア**のみ 基本、**薬は不要**です



# 乳児脂漏性皮膚炎

## (乳児脂漏性湿疹)

生後1ヶ月くらいから**頭**にできます

(写真のように真ん中が多いですね)

1～2ヶ月で**自然に治る**



ことが多いです

治療：昔ながらのケア・除去法があるのですが、  
一般的なスキンケアでも良いと思います



# おむつかぶれ

名前のとおり**おむつの中**（お尻など）  
にできます。



しっかりとした**スキンケア**が大切です。  
おむつメーカーを変えた方がいい  
ことも。

悪化した場合も症状により**お薬**が変わるので、ご相談ください。

# あせも（汗疹）

1～2mmの赤いプツプツ

体・首まわりやひじ・ひざ・わきに  
できやすいです。かゆいです。

これは、大人も子ども赤ちゃんも関  
係ないですね。これからのシーズン  
ある程度は仕方がないです。。。

やっぱりスキンケアが大切ですが、  
お薬もあります。





# アトピー性皮膚炎

いろんな発疹（ぶつぶつ）をご紹介しましたが、結局のところ親として気になるのは

『**で、うちの子はアトピーなの？**』

ではないでしょうか？

アトピー性皮膚炎は、

①かゆみのある②特徴的な発疹が、③長い間繰り返し出る状態、なので1回の診察で診断、というわけにはいきません。経過が大切です。

アトピーだったとしても、

まずはやっぱり**スキンケア**。

# ステロイドの塗り薬

湿疹にはとりあえずステロイド、というのは間違っていると考えています。特に**赤ちゃん、顔の湿疹に強いステロイドは不適切**です。確かにすぐに治るのですが・・・でも、絶対ステロイドはいや、使わない、というのもどうかと思っています。

**ステロイドは必要なところに必要なだけ**使用しましょう。使い方にコツがあるので、かかりつけ医にご相談ください。

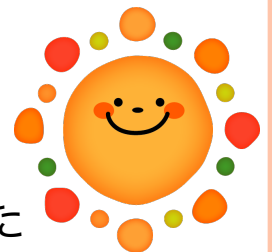


# まとめ

今回は赤ちゃんの湿疹（ぶつぶつ）を紹介しました。どの状態についてもスキンケアが基本なのですが、スキンケアの方法・考え方もいろいろありまして・・・。

でも、今の親御さんはしっかりスキンケアをされている方が多いと感じています。

しっかりスキンケアしても悪くなる湿疹については、かかりつけ医に相談された方が良いでしょう。



最後まで見ていただきありがとうございました